

～ 甲状腺検査について ～

甲状腺は喉仏の下に位置し、蝶々のような形をした小さな臓器です。甲状腺には体に必要なホルモンを生成する大切な役割があり、主に新陳代謝の促進、神経と精神のコントロール、脳や骨の成長・発育にも関連しています。

甲状腺の異常には、甲状腺ホルモンの分泌が過剰になる機能亢進症、逆に分泌が不足する機能低下症、甲状腺内部にできものができる腫瘍性病変の3種類があります。一般に、甲状腺疾患は男性より女性に多いと言われています。

甲状腺検査は次のような方におすすめします。

- ・家族(血縁関係)に甲状腺疾患の方がいる
- ・のどが腫れていると言われたことがある
- ・動悸や手のふるえがある、汗をかきやすい(機能亢進が疑われる)
- ・だるい、疲れやすい、むくみがある(機能低下が疑われる)

○甲状腺ホルモン検査(TSH、FT3、FT4)

TSHとは甲状腺刺激ホルモンのことで、甲状腺ホルモンのFT3とFT4の分泌量をコントロールしています。甲状腺疾患が疑われる場合にはこのTSHとあわせて甲状腺ホルモン(FT3,FT4)も測定し、総合的に判断されます。検査は血液検査で行います。